

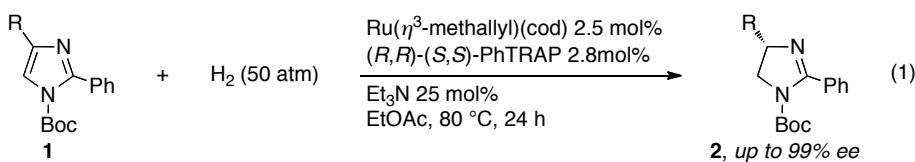
イミダゾール、ベンゾイソオキサゾールの触媒的不斉水素化

Ruthenium-Catalyzed Asymmetric Hydrogenation of Imidazoles and Benzoisoxazoles

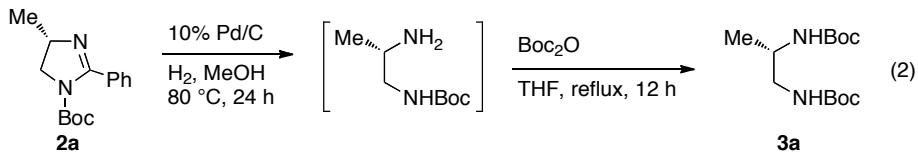
池田龍平、桑野良一（九大院理）

我々は、トランスキレート型不斉配位子 PhTRAP-ルテニウム錯体を触媒として用いることにより、インドール¹やピロール²などの5員環複素芳香族化合物の触媒的不斉水素化を開発してきた。今回、ヘテロ原子を2つ含む5員環芳香族化合物の不斉水素化について研究した結果、イミダゾール³やベンゾイソオキサゾールの水素化がエナンチオ選択性に進行することを見出したので報告する。

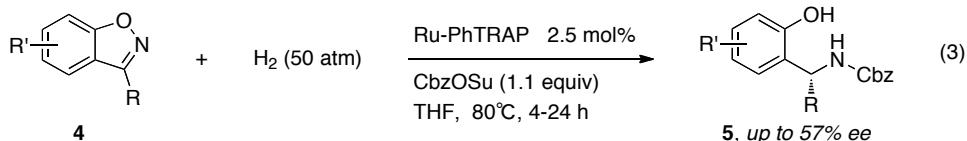
Ru(η^3 -methallyl)₂(cod)とPhTRAPから反応系中で調製された不斉触媒を用いて、窒素原子上をBoc保護したイミダゾール¹の不斉水素化を試みたところ、イミダゾリン²が高収率かつ高エナンチオ選択性に得られた(eq. 1)。この水素化ではC-N二重結合の還元も予想されたが、この反応条件ではイミダゾリジンの生成は確認されなかった。



ここで得られるイミダゾリン^{2a}は加水素分解により1,2-ジアミン^{3a}へ変換される(eq. 2)。



また、PhTRAP-ルテニウム触媒を用い、アシリ化剤 CbzOSu の共存下でベンゾイソオキサゾール⁴の水素化を試みたところ、N-O結合の開裂を伴って反応が進行し、光学活性な α -置換 α -ヒドロキベンジルアミン⁵を中程度の立体選択性で与えた(eq. 3)。



この反応では、ベンゾイソオキサゾールのN-O結合の還元的な開裂によって生じるイミンがPhTRAP-ルテニウム触媒によって立体選択性に水素化されることにより、キラルなアミンが生成している。また、ここで生成する一級アミンを反応系中でCbzOSuによって保護することにより、アミノ基によるPhTRAP-ルテニウム触媒による水素化の阻害を妨げている。

<参考文献>

- 1) Kuwano, R.; Kashiwabara, M. *Org. Lett.* **2006**, *17*, 2653–2655.
- 2) Kuwano, R.; Kashiwabara, M.; Osumi, M.; Kusano, H. *J. Am. Chem. Soc.* **2008**, *130*, 808–809.
- 3) Kuwano, R.; Kameyama, N.; Ikeda, R. *J. Am. Chem. Soc.* **2011**, *133*, 7312–7315.

発表者紹介

氏名 池田 龍平 (いけだ りゅうへい)
所属 九州大学大学院 理学府 化学専攻
学年 M2
研究室 分子触媒化学 桑野研究室

